

補正予算の内訳

事業名	事業費	説明
サッカースタジアム検討協議会運営補助 (市民局)	12万5千円 財源内訳 [一般財源 12万5千円]	サッカースタジアムに係る諸課題について、有識者が議論し、解決策を取りまとめ、提案するための協議会が本年6月に設立されたことから、同協議会に対し、その運営費の一部を補助する。
黒い雨体験者相談・支援事業 (健康福祉局)	3,394万円 財源内訳 [受託事業収入 3,394万円]	黒い雨を体験したことによる住民の健康不安の軽減を図るため、保健師や専門医等による相談、健康診断自己負担額の助成等を行う。 開始時期 25年10月

事業名	事業費	説明						
中小企業支援に係る一次相談窓口の設置 (経済観光局)	125万円 財源内訳 [一般財源 125万円]	県・市の中小企業支援センター、広島商工会議所及び広島県商工会連合会が連携して、各機関の支援メニューについて、利用者がいずれの機関においてもワンストップで情報収集でき、アドバイスが受けられる「一次相談窓口」を設置する。 開設時期 25年9月末 事業費 285万6千円 (負担区分) 広島市 125万円 広島県 125万円 広島商工会議所 17万8千円 広島県商工会連合会 17万8千円						
新成長ビジネス等雇用推進・人材育成事業 (緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業) (経済観光局)	1億2,625万2千円 財源内訳 [県補助金 1億2,625万2千円]	新成長ビジネス等を営む起業後10年以内の市内企業を対象に、人材供給を推進する観点から、その新規雇用と人材育成を支援する。 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="852 1456 1508 1608"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新成長ビジネス等雇用推進・人材育成事業</td> <td>26年度</td> <td>1億692万円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	新成長ビジネス等雇用推進・人材育成事業	26年度	1億692万円
事業名	期間	限度額						
新成長ビジネス等雇用推進・人材育成事業	26年度	1億692万円						

事業名	事業費	説明						
街ナカキャリア センター運営事業 (緊急雇用創出事業 臨時特例交付金事業) (経済観光局)	1,899万5千円 財源内訳 [県補助金 1,899万5千円]	学生等の就職と中小企業の人材確保を支援するため、学生等が経営者等との交流を通じて中小企業への理解を深める場を提供する。 (債務負担行為の設定) <table border="1" data-bbox="852 672 1508 824"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期間</th> <th>限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>街ナカキャリアセンター運営事業</td> <td>26年度</td> <td>1,827万4千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	街ナカキャリアセンター運営事業	26年度	1,827万4千円
事業名	期間	限度額						
街ナカキャリアセンター運営事業	26年度	1,827万4千円						
「瀬戸内しまのわ 2014」への参画 (経済観光局)	633万8千円 財源内訳 [一般財源 633万8千円]	瀬戸内海地域の魅力を生かしたイベントや情報発信を行う「瀬戸内しまのわ2014」に、広島県、愛媛県及び関係市町とともに参画する。 負担金(25年度分) 1億8,440万円 (負担区分) 広島市 633万8千円 広島県 7,350万3千円 広島県内他市町 1,235万9千円 愛媛県及び市町 9,220万円 開催期間 26年3月21日～10月26日 開催場所 広島県及び愛媛県の島しょ部及び臨海部						

事業名	事業費	説明
広島大学本部跡地の有効活用の促進 (都市整備局)	750万円 財源内訳 [一般財源 750万円]	本年4月に国立大学財務・経営センターから無償取得した旧理学部1号館及びその敷地に係る保存・活用の検討を行うため、旧理学部1号館の劣化状況調査を行う。
旧広島市民球場跡地の活用 (都市整備局)	267万円 財源内訳 [基金繰入金 267万円]	本年6月にサッカースタジアム検討協議会における議論が開始されたことを踏まえつつ、3月に公表した旧市民球場跡地の活用方策に係る前提条件を整理する。

事業名	事業費	説明
開発事業基金への積立金 (開発事業特別会計) (都市整備局)	75億616万9千円 財源内訳 (財産売却収入 92億3,400万円) 基金繰入金 (△17億2,783万1千円)	西部開発臨海埋立地の売払いによるもの 土地売却収入 92億3,400万円 基金取崩しの取止め △17億2,783万1千円 基金への積立額 75億 616万9千円
新交通インフラ外部 施設設備改修補助 (道路交通局)	2,920万円 財源内訳 (国庫補助金 2,330万円) 一般財源 (590万円)	アストラムラインの輸送の安全の確保を図るため、広島高速交通㈱が実施する駅舎設備の改修に係る費用の一部を国と協調して補助する。 補助対象者 広島高速交通㈱ 補助対象 ホームドア設備の更新 3駅(本通、上安、広域公園前) 事業費 7,300万円 (負担区分) 広島市 2,920万円 国 2,920万円 事業者 1,460万円

事業名	事業費	説明
退職手当の減額 (企画総務局ほか)	<p style="text-align: center;">△2億64万7千円</p> <p>財源内訳</p> <p style="text-align: center;">〔 一般財源 △2億64万7千円 〕</p>	<p>国及び他の地方公共団体における措置との均衡等を考慮し、職員の退職手当を減額する。</p> <p>(例) 勤続年数35年以上の定年退職に係る支給月数</p> <p style="text-align: center;">(現行) (改正)</p> <p style="text-align: center;">59. 28月 → 49. 59月</p> <p style="text-align: center;">(ただし、25年度は55. 86月、 26年度は52. 44月)</p> <p>実施時期 25年 8 月 1 日</p>